



# 豊前のおしごと 親子de体験隊

## 取材先 ▶道の駅「豊前おこしかけ」

豊前市在住の親子記者が、市内の様々な企業や団体等取材した記事を掲載する同コーナー。8回目は、末松 明子さん・愛子ちゃん(13)・勇人(はやく)くん(10)親子です。



## 「豊前のおすすめ、が揃う道の駅」取材してきました！

年間通して旬の野菜や果物が揃う道の駅「豊前おこしかけ」。夏休みや紅葉シーズンには、北九州市などから多くの方が訪れます。取り扱う野菜や果物は、地元農家産なので安心。市外産の生鮮品も並びますが、市場から直送なので新鮮です。おいしい料理ができそう♪

のしやギフトラッピングも対応可能なので、離れて暮らす家族や友人などに、豊前の特産品を贈るのも良いですね。



恒例のスイートコーンは6月上旬に登場

物産館には、さまざまな野菜や果物、特産品がズラリ！同駅オリジナル「ゆずペースト」（480円～）や「鱧（ハモ）だし」（540円～）は、ギフトにも人気。

案内人：<sup>うめざわ</sup> 榎澤 弘樹さん 駅長  
道の駅「豊前おこしかけ」



地元の野菜や果物、特産品等が並ぶ道の駅。「観光客はもちろん、地元の人にももっと豊前の魅力を知ってほしいです」と榎澤さん。

## メニューが多彩なランチスポット

食事ができる屋台村にも注目。カレー、オニメン、いちじくソフト、ホットドッグ、ゆずソフトパフェ、みらいサーモン丼、とうふバイキング定食、求菩提(くぼて)そば、からあげなど、メニューが多彩！



ランチスポットとしてもおすすめですよ。

▲取材時、子どもたちはソフトクリームを楽しみました♪

## 季節のイベントも定期的開催

イベントも充実している同道の駅。榎澤駅長は「豊前の魅力を伝えるツアーなどを企画するのが夢」とのこと。ぜひ実現してほしいですね！



今回の取材で、今まで以上に「おこしかけを利用したい」と思うようになりました。

▲ドーム状の大屋根の下で多彩なイベントを実施

## SDGs 見つけた！

道の駅はたくさんあれど、地元農家さんの野菜や果物、豊前海でとれた魚介類など山の幸から海の幸まで勢揃いしている「豊前おこしかけ」は、とても魅力的ですね。地元でとれる新鮮な野菜、果物、特産品を目の前にして、豊前の豊かさをあらためて感じる事ができたのではないのでしょうか。

豊前のニュースを発信する注目スポットとして、また市民の方々と観光客、市民同士の交流の場所として、これからも「豊前おこしかけ」で、どんな面白いイベントが行われるのか、楽しみです。

取材協力 (株)ニコン日総プライム NNPシリーズSDGs連載担当 水谷洋司・角田雅信・岩崎裕子・宮川清希・二塚正明

## 取材先の SDGsポイント！



ポイント① SDGs目標8 働きがいも経済成長も  
★「地産地消で地域経済への貢献」



ポイント② SDGs目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
★「地域住民と観光客、地域住民同士の交流の場を提供」



ポイント③ SDGs目標15 陸の豊かさを守ろう  
★「新鮮な野菜や果物を提供するために農地を守る」

Check Point

取材協力 道の駅「豊前おこしかけ」 ☎ 0979-84-0544  
営業時間 8:00～18:00  
<https://okoshikake.jp/>

撮影 Kazuki (@kazuki\_furugiya\_buzen)

※撮影中の様子は「おしごとパレット」のInstagramにて公開中 (ID: @oshigotopalette)



■取材を希望される企業・団体および取材について記事を書いてみたい親子記者を募集中。